# 洛 西 ニュータウン・まちづくり通 信 vol.7

### 「洛西ニュータウンまちづくりビジョン」を策定しました!

洛西ニュータウンは,まち開き(入居開始)から30年を迎えます。自然環境に調和した緑豊かなまちとして誕生した 洛西ニュータウンも,時の流れとともに,地域の少子・長寿化,コミュニティの希薄化,サブセンターの機能の低下,土地利用の変化など様々な課題を抱えてきています。

これまでお伝えしてきたように,京都市では,平成17年8月に,地域住民や学識経験者,事業者,行政等による検討会を設置し,これからのまちづくりについて検討してきましたが,このたび,検討会での論議に加え,タウンミーティング,住民アンケート調査,団体等へのヒアリング,パブリックコメントなども踏まえ,今後向かうべきまちの目標像や,





まちづくりビジョン

まちづくりビジョン概要版

その実現に向けて地域住民,地域の事業者及び行政等が協働して取り組むべき課題,方策などをとりまとめた「洛西ニュータウンまちづくりビジョン ~ もっと もっと 魅力あるまちを目指して ~」を策定しました。

まちづくりビジョンの策定を受けて,今後,地域住民,地域の事業者及び行政等が協働して様々な取組をスタートさせていくことになります。

これまで,アンケートやタウンミーティング,ヒアリング等で御協力いただき,誠にありがとうございました。これからも,洛西ニュータウンのまちづくりに御理解と御協力をお願いいたします。

### まちづくりビジョンの特徴

(1)住民・事業者・行政等が協働したまちづくりを目指す

地域住民,地域に関わっている各種事業者及び行政等が,洛西ニュータウンの目指すまちの姿を考え,その実現に向けて各々が取り組む必要のある課題,方策などを掲げ,協働によるまちづくりを目指していく。

(2)総合的な観点からまちづくりを推進する

洛西ニュータウンで今後深刻化が予想されるソフトからハードまでの諸課題を踏まえたまちの将来像『緑とゆとりを守り,各世代が支え合い心豊かに共生できるまち』を掲げ,総合的な観点からまちづくりを推進していく。

(3) 4 つの戦略を掲げて今後の取組を先導する

『緑とゆとりを守り,各世代が支え合い心豊かに共生できるまち』の実現において重要な要素となる4つの戦略を掲げ,今後の取組を先導していく。

< 4つの戦略>

【戦略1】自然環境の保全と美しいまちなみづくり【戦略2】子どもを育てる地域環境づくり 【戦略3】熟年世代が活躍できる地域づくり 【戦略4】身近な地域拠点と交通環境づくり

(4)推進体制を整えビジョンの具体化を促進する

地域住民及び事業者によるまちづくりビジョンの推進を図るため,住民活動団体等の相互協力のネットワークづくりや「洛西ニュータウンまちづくり協議会(仮称)」の設置などに取り組み,ビジョンの具体化を図る。

### 洛西ニュータウンまちづくりビジョンの入手・閲覧について

都市計画局都市計画課並びに西京区役所及び西京区洛西支所のそれぞれのまちづくり推進課の窓口で,「洛西ニュータウンまちづくりビジョン」及びその概要版を配布するとともに,洛西ニュータウンの住民の皆さんに概要版を各戸回覧します。

また,西京区役所ホームページ(http://www.city.kyoto.jp/nisikyo/rakusai/vision.html)に掲載 しています。是非ご覧ください。

回							
覧							

## 第8回洛西ニュータウンまちづくり検討会を開催しました

「洛西ニュータウンまちづくり検討会」の第8回検討会が,11月6日に西京区 役所洛西支所で開催されました。

今回が最終回となった検討会では,「洛西まちづくりビジョン(案)」や,まちづくりビジョンを受けた当面の取組などについて意見交換が行われました。



#### 第8回検討会で出された主な意見

#### 【まちづくりビジョン(案)について】

- ・自治会やコミュニティの活動をしっかりやって いくためには、行政がこれらの活動を下支えし、 住民や事業者の諸活動に対して、事業者間の調 整をして、全体として効果が高く出る方向で支 援すること等が大事である。
- ・地域を支えている人たちが力を合わせて子育て を進めるのが重要であり,子育てのための地域 環境づくりというニュアンスの記述にすべき。
- ・若い世代は,意外とのんびり過ごせる,ゆとりのあるまちを望んでいるので,若い世代の転入を考える場合にも「ゆとり」は重要なキーワードになってくる。
- ・ビジョンの中に,もっと地域の小・中学校の役割を打ち出された方が良い。
- ・地域の団体のネットワークづくりが重要になってきているので,RCVの役割は非常に重要。今後の課題として,双方向のコミュニケーションができるツールとして活用していくことを考える必要がある。

- ・RCV としても , 情報を必要とされる子育て世代 への支援ができればと思っている。
- ・交通に関しては,ニュータウンの中の改善だけでは大きな変化はないのではないか。外部からの新たな交通アクセスを求めない限り,若い世代は住んでくれないと考える。
- ・洛西の中に若い世代が定着するための新しい住 宅の受け皿があるのか。
- ・UR 都市機構,市営,府営の住宅は,当面建て替えの必要はなく,住宅の新規供給はあまり期待できないが,全般的に,日本の都市市街地は,新規供給よりも,公的賃貸住宅や持家も含めて既存の住宅をうまく再生・活用していくことや,また住宅の流通システムの改善が重要になってきている。
- ・団塊世代には,これから地域活動していただく 世代として期待しているが,会社人間から地域 人間になるには時間がかかる。気楽に参加して いただけるような雰囲気づくりが大切。

### 【まちづくり検討会閉会にあたっての高田座長のコメント】

- ・検討会初期に、幅広く住民の意見を聞いて議論 すべきだということで、アンケート、パブリッ クコメント等々さまざまな形で意見を聴き、そ の報告に基づいて検討会でビジョンを作成して きた。まちづくりの今後の方向としてステップ を踏んで次へ進むことが大事なので、ビジョン を策定してできることをやるのは非常に重要だ と考える。
- ・すでに展開されている住民の方々の活動が,将来像の実現に結びついていくような仕組みづくりをやっていくことが必要で,そのためには,住民の方が自らのまちを育てていくことを基本に,それを支える行政の施策が大変重要である。

### まちづくリビジョン(案)への意見募集結果について

~~平成18年8月12日から9月2日まで実施しましたまちづくりビジョン(案)に対する御意見や御提案の概要及び検討会の見解については,以下のホームページでご覧いただけます,

http://www.city.kyoto.jp/tokei/tokeika/rakusai\_top.htm

たくさんの貴重な御意見・御提案をいただき,誠にありがとうございました。

平成18年12月 洛西ニュータウンまちづくり検討会事務局

(京都市西京区洛西支所,京都市都市計画局都市計画課)

電話:332-9318(洛西支所まちづくり推進課)

邓市計画課)

京都市印刷物 第184407号